

III.ファイナンシャルリースのみなし取得価額

平成18年度中に新たにファイナンシャルリース契約を結び、リース会社より貸出し、貴社の生産活動に使用している有形固定資産について、1から9までの資産項目区分別に、取得したとみなしたときの取得価額合計額を記入してください

○百万円単位で記入してください(単位未満は四捨五入してください)

- 資産項目については、同封した「資産区分表」の「資産項目区分について」を参照してください
 - 賃借料(リース料)ではなく、当該固定資産を取得したとみなしたときの取得価額を記入してください
 - コンピュータ・ソフトウェアなどの無形資産は含まないでください
 - 国内で使用している有形固定資産についてのみ記入し、海外資産は含まないでください
 - 賃貸借契約の契約期間が1年を超えるものについて記入してください。また、オペレーティング・リースやレンタルは含まないでください
 - リース物件の所有権が借主に移転すると認められるものについても、⑤欄に含めて記入してください(Ⅱの①欄には含まないでください)
- このような場合は備考欄に「借主に所有権あり」と記入してください
- 平成18年度中に新規のファイナンシャルリース契約がなかった場合は、備考欄に「該当なし」と記入してください

資産項目 (有形固定資産の種類)	⑤ファイナンシャルリースのみなし取得価額						備考欄
	千	百	十	万	千	百	
1 建物							
2 建物附属設備							
3 構築物							
4 機械及び装置							
5 船舶							
6 航空機							
7 車両及び運搬具							
8 工具・器具及び備品							
9 その他(大動植物等)							
合計							

「ファイナンシャルリース」とは、利用者の希望する機械・設備等をリース会社が購入し、リース料を徴収して利用者に一定期間賃貸しているもののうち、次の要件の両方を満たすものをいいます

- ・リース期間の途中で契約解除ができないリース取引またはこれに準じる取引
- ・借手がリース物件からもたらされる経済的利益を実質的に享受することができ、かつ、リース物件の使用に伴い生じるコストを実質的に負担するリース取引

IV.有形固定資産の除却(売却・廃棄)

1~3 建物・建物附属設備・構築物・・・平成18年度中に除却(売却・廃棄)した有形固定資産のうち、資産項目「建物」「建物附属設備」「構築物」に該当する任意の15資産を、個々に記入してください

- 貴社の生産活動に関わっていた固定資産のうち、国内で貴社が所有していた資産について記入してください
- ⑥、⑦欄に記入した個々の資産について、取得したときの状況を⑧~⑩欄に、除却したときの状況を⑪~⑬欄に記入してください
- 「建物」「建物附属設備」「構築物」に該当するのは、資産コードが「1」「2」「3」で始まるものです。詳細は、同封した「資産区分表」の「資産項目区分について」を参照してください
- 同じ資産コードに該当するもので、合算せず、(資産台帳等の上で別れる)個々の資産について別々に記入してください
- 欄が足りない場合は、該当する資産のうち任意の資産について、15個まで記入してください。その際、記入する資産は無作為に選んでください
- 該当する売却・廃棄資産が15個以下の場合は、そのすべてについて記入してください(但し、負担が大きい場合は可能な範囲での記入が可能です)。1つもない場合は、備考欄に「該当なし」と記入してください
- ⑧、⑩欄については、該当する番号を「○」で囲んでください。区別がわからない場合は「×」と記入してください

⑥資産コード ○同封した「資産区分表」の「資産コード表」を見て、該当するコードを記入してください	⑦売却・廃棄資産名 ○資産の名称を、その内容がわかるようにできるだけ詳しく記入してください	⑧取得の時期 ○当該資産を取得した時期を記入してください。年は西暦4桁で記入し、月については右詰めで記入してください	⑨新設取得・中古品取得・大規模修繕・改修の別 ○既存固定資産(新設・中古共に含む)に対する改造や新しい機能の追加などは、「3大規模修繕・改修」とします				⑩取得時の購入額 ○千円単位で記入してください(単位未満は四捨五入してください) ○当該固定資産を取得した際の取得価額を記入してください ○取得時の購入額がわからない場合は「×」と記入してください	⑪売却・廃棄の時期 ○当該資産を売却・廃棄した時期を記入してください。年は西暦4桁で記入し、月については右詰めで記入してください ○原則として2006年4月~2007年3月の間となります	⑬売却・廃棄の別	⑫売却・廃棄時の販売額 ○千円単位で記入してください ○売却の場合は、(帳簿上の残存価値ではなく)売却して実際に得た販売額を記入してください(土地の価額は含みません)。わからない場合は「×」と記入してください ○廃棄の場合は、スクラップとしての販売額がわかる場合はその価額を、わからない場合は「×」と記入してください						備考欄			
			年	西	暦	月				千	百	十	万	千	百		十	万	千